



No.1601 | 平成29年 | 2017.8.20

- 市役所代表電話 ☎0422-45-1151
交換手に各課の内線番号をお伝えください。
 - 困りごとの相談は 市民相談専用電話 ☎0422-44-6600
 - あなたのご意見を 市民の声専用FAX FAX0422-48-2810
 - 子どもを見守る 安全安心メールの登録
✉maam@req.jp (空メールを送信)
- 100 古紙配合率100%再生紙を使用しています



「みる・みる・三鷹」J: COMチャンネル武蔵野・三鷹(地デジ11チャンネル)
第506号(8月20日～9月2日)
子育て応援ナビ「ゆりかご・スマイル」がスタート! /
天文・科学情報スペース企画展「野辺山から見る宇宙(そら)」
放送時間/月～日曜日 9:00 12:30 20:00 23:30
※8月26日(土)は放送時間を一部変更します(11面参照)。



むさしのFM 78.2MHz
「おはよう! 三鷹市です」放送時間/月～金曜日 10:20～10:25
「三鷹くちこみテレフォン」放送時間/木曜日 9:45～9:55

人口と世帯 平成29年8月1日現在 ()内は前月との増減
住民登録者数: 186,131人(13人減△) 男: 91,236人(11人増△)/女: 94,895人(24人減△)
世帯: 92,818世帯(49世帯減△)



星と森と絵本の家の催し

申いずれも当日会場へ 問同施設☎39-3401



伝統的七夕まつり

もともとは旧暦の7月7日の行事として定着した七夕ですが、現在の暦ではちょうど梅雨の時期にあたり、星が見えない年も多くなっています。そこで同施設では、旧暦の七夕の日に合わせて、おはなし会や星空観望会などを開催しています。昔の人たちが見ていた七夕の星空と一緒に楽しみましょう。

日8月27日(日)午前10時～午後8時(展示室は5時まで)

- ★七夕短冊づくり (午前10時から)
- ★I C U留学生によるおはなし会 (午後2時から、3時30分から)
- ★ジュニアスタッフによる模擬店 (午後3時ごろから)
- ★ジュニアスタッフによる七夕ペーパースート(紙人形劇) (午後4時30分から)
- ★七夕ジャズコンサート(午後5時から)
- ★七夕かざりおたきあげ(午後5時45分から)
- ★ジュニアスタッフによるきもだめし(午後6時～7時)
- ★星空観望会(午後6時ごろ～8時)

※夜間(午後5時以降)のプログラムは雨天の場合中止。小学生以下のお子さんは保護者同伴。



昨年の様子(七夕ジャズコンサート)

定例行事

- ◇星のおはなし 日8月26日(土)午後2時から
- ◇むかしあそびの日 日9月2日(土)午後2時から

土俵を使って

ロコモ予防体操!

主三鷹市体育協会、三鷹市相撲連盟
問同協会☎43-2500

SUBARU総合スポーツセンター1階の多目的体育室(相撲場)を利用して、ロコモティブシンドロームを予防するための講座を開催します。

土俵を素足で踏みしめながら体を動かすことで、足指・足裏から足腰の健康を強化することができます。



多目的体育室

◆「ロコモティブシンドローム(通称:ロコモ)」とは

骨、関節、筋肉といった運動器の機能が衰え、要介護や寝たきりになる危険が高い状態。

日9月6・13・20日、10月4・11・18日のいずれも水曜日①午前9時15分～10時15分(9時5分集合)、②10時45分～11時45分(10時35分集合)
人 在学・在勤を含む①75歳以上の市民、②60～74歳の市民各20人
所 SUBARU総合スポーツセンター
¥ 1回1,000円(全6回申し込みの方は5,000円)
物 タオル、飲み物、運動に適した服装、ロッカー代100円(返還式)
申 必要事項(11面参照)・性別・希望日時を同連盟(石黒) ☎080-3727-4015・✉mitakashisumorenmei@gmail.comへ(先着制。定員に満たない場合は当日参加可)

文化財市民協力員養成講座

「三鷹の民謡研究一唄の意味と歴史を探る」

問生涯学習課☎内線2921

「餅つき歌」

かつては誰もが知っていた地域の歌ですが、今ではすっかり耳にする機会も減ってしまいました。民俗文化財としての民謡を次世代に伝えていくための研究講座です。

「麦打ち歌」

日9月16日(土)、10月21日(土)、11月23日(祝)いずれも午前10時～正午(全3回)

「教え歌」

※このほか、作業の進行状況により自主活動を行うことがあります。



人 20人 所 生涯学習センター

講 国学院大学講師の小野寺節子さん

申 8月21日(月)から必要事項(11面参照)を同課 ☎内線2921・✉shogai@city.mitaka.tokyo.jpへ(先着制)

井の頭恩賜公園開園100周年記念 武蔵野・三鷹共催事業

ふかぼり井の頭一歴史を知る



問生涯学習課☎内線2922

3万年前から100年前ごろまでの井の頭を知る講演会です。7つのテーマを各分野の大学教授が分かりやすく解説します。

所 武蔵野公会堂(武蔵野市吉祥寺南町1-6-22)

申 当日会場へ

9月24日(日)
午前10時～午後4時

内容

「井の頭池はいつからあるの?—地形と地質」	講 首都大学東京名誉教授の山崎晴雄さん
「初めて井の頭に来たヒトとは?」	講 早稲田大学教授の長崎潤一さん
「日本で2番目に古い井の頭の土器」	講 国学院大学教授の内川隆志さん
「井の頭恩賜公園の景観と植生について」	講 東京農業大学教授の濱野周泰さん
「江戸時代の観光名所としての井の頭」	講 法政大学教授の馬場憲一さん
「古文書にみる江戸時代の井の頭池と弁財天」	講 駒澤大学教授の中野達哉さん
「井の頭恩賜公園の過去・現在—未来」	講 千葉大学名誉教授の田畑貞壽さん

みたか学講座(郷土史)

—みたかのアウトラインを歩く

問生涯学習センター☎49-2521

「市境はどうしてこんなにギザギザしているの?」「どうしてこの位置に決まったの?」など、郷土史の分野から、みたかを学びます。また、みたかで語り継がれてきた伝承の古道と今も残る古道の歴史を学びながら市境を散策して、その輪郭をつかみます。

※講座は、①座学と②現地ウォーキングのセットです。

9月講座

日①三鷹の地名に古代世界を映す=19日(火)午前10時～11時30分、②將軍家御鷹場と尾張家御鷹場の境界を歩く=26日(火)午前9時30分～正午

講①日本地名研究所所長の関和彦さん、②みたか観光ガイド協会代表の小谷野芳文さん

10月講座

日①江戸後期の玉川上水、井の頭の境界を見る=24日(火)午前10時～11時30分、②玉川上水から井の頭公園地域を歩く=31日(火)午前10時～11時30分

講郷土史研究家の相原悦夫さん

主(公財)三鷹市スポーツと文化財団

人16歳以上の方各20人 所①同センター、②市内 ¥各1,000円

申9月5日(火)(必着)までに往復はがきまたはインターネットで必要事項(11面参照)を〒181-0004新川16-37-1生涯学習センター・HP <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp/> (三鷹中央防災公園・元気創造プラザ講座申込システム)へ(申込多数の場合は市民を優先して抽選)